

水・土壌汚染研究部会セミナー(第86回)

「リスクマネジメントへの取り組み」～多種多様なリスク事象とマネジメント

大阪府北部地震では、基準に満たないブロック塀の「安全性の安易な判断」が、平成30年7月豪雨では、「リスクを知り、命を守る行動」が改めて問われています。気象庁は、「7月の豪雨と猛暑は、30年に一度以下しか発生しない現象とし、『異常気象』」と考え、命の危険を及ぼすレベルの災害との見解を示しています。

その時々のも種類多様なリスク事象に組み、リスクマネジメントの普及・支援を目的に設立された一般社団法人日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)は、このたび10周年を迎えることとなりました。そこで、今回のセミナーは、JRMNの10周年記念行事の一環として共催し、わが国のどこにでも起こり得る自然災害にまつわる災害廃棄物処理の最前線の話柄を応用地質(株)の中村副事業部長に提供していただきます。又、私たちが普段服用している医薬品が河川など水環境中で多数検出され、その濃度は概して高くはないが生理活性が高いことから、環境への影響が懸念されています。長年、医薬品業界の研究開発に携わり、現在、医薬品環境リスク管理アドバイザーでJRMN会員の東泰好氏にこれまでの研究成果を発表していただきます。

開催日時	プログラム
平成30年 9月20日(木) 14:00 ～ 16:40	講演1:「最近の自然災害と災害廃棄物処理の現状」 講師: 応用地質株式会社 地球環境事業部 副事業部長 中村 直器 氏 講演2:「医薬品による水環境汚染とそのリスク管理」 講師: 一般社団法人日本リスクマネージャネットワーク 監事 東 泰好 氏

主催 おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会(大阪市、アジア太平洋トレードセンター株式会社、日経新聞社)
おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会 水・土壌汚染研究部会

共催 一般社団法人 日本リスクマネージャネットワーク(JRMN)

受講料 無料

会場 おおさかATCグリーンエコプラザ内 セミナールーム

定員 60名

お申し込み 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATCビル ITM棟11F

おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会 水・土壌汚染研究部会 **水・土壌セミナー**係

TEL06-6615-5887 FAX06-6614-1801 E-mail: md@e-being.jp

下記にご記入のうえ、FAXもしくは、E-mailでお送りください

FAX送付先 06-6614-1801 E-mail: md@e-being.jp

フリガナ			貴社名	
お名前			(所属団体名)	
			所属部署役職名	
住所	〇を付けてください		〒	
	会社 ・ 自宅			
電話番号			FAX番号	
(会社・自宅)			(会社・自宅)	
Eメール				
このセミナーをどこで お知りになりましたか?		<input type="checkbox"/> 当プラザからのFAX <input type="checkbox"/> 当プラザからのメール <input type="checkbox"/> 当プラザHP <input type="checkbox"/> 社内/経済団体からの情報 <input type="checkbox"/> その他 ()		

今回のお申込で頂いた個人情報は、今回のセミナーへの出欠確認及び関連資料作成等、また、おおさかATCグリーンエコプラザビジネス交流会水・土壌汚染対策研究部会で今後開催するセミナー・イベントのご案内に利用させていただきます。 **H30. 9. 20水・土壌汚染セミナー**